

2009年3月5日

各位

会社名 株式会社WOWOW
代表者名 代表取締役社長 和崎 信哉
(コード番号 4839 東証マザーズ)

第2回WOWOWシナリオ大賞 受賞作決定！

第2回WOWOWシナリオ大賞の受賞作が決定いたしました。応募総数 471 編の中から大賞1編、優秀賞3編を選びました。結果は以下の通りです。

<第2回WOWOWシナリオ大賞>

大賞：「蛇のひと」^{みよし あきこ}三好 晶子氏

優秀賞：「フロイデ！ ～歓喜の歌でサヨナラを～」^{さかぐち りこ}坂口 理子氏

「婆娑羅」^{しま ゆうこ}島 悠子氏

「燃やして灰にして箱に入れて鍵をかけて」^{むらかわ あい}村川 愛氏

大賞の三好 晶子氏には賞金 500 万円、優秀賞の坂口 理子氏、島 悠子氏、村川 愛氏にはそれぞれ賞金 100 万円を贈呈いたします。大賞受賞作「蛇のひと」は 2009 年度内の映像化（ドラマ化もしくは映画化）を目指して制作に入る予定です。

授賞式は3月19日（木）にベルサール飯田橋で行います。また同日、第1回WOWOWシナリオ大賞受賞作 ドラマW「Go Ape ゴー・エイプ」の記者会見ならびに2009年度に実施する第3回WOWOWシナリオ大賞の要項発表をあわせて行います。

(2ページ目に続く)

【問合せ先】(マスコミ関係) 広報部 TEL03(4330)8080
(IR関係) IR経理部 TEL03(4330)8089

<総評>

全体のレベルは昨年にも増して高く、ジャンルやテーマが多様な上、まとまりがあり、映像の見える作品が多かった。中でも「蛇のひと」は、消えた男の行方を部下のOLが追う話であるが、謎解きや加速度の増すエピソードの重ね方、セリフの巧さが評価されたのに加え、男のとぼけた存在感と部下との距離感も魅力で、どう映像化していくかが楽しみであるとして選考委員の圧倒的な支持を得、大賞に決定いたしました。

<「蛇のひと」あらすじ>

突然会社の部長が自殺。同時期に課長は行方不明に。しかも課長には横領の疑いがあり、その証拠を部長が握っていたという。殺人の可能性すら脳裏をかすめながら、部下のOLは会社の命を受けて課長を探し始める。課長の過去が明らかになっていくにつれ、関わった人々がなぜか皆不幸になっていることを知る。よく知っていたはずの上司なのに、知れば知るほど人物像が見えなくなり、「一人の人間」という迷宮に迷いこんでいくOL。

<三好 晶子氏 プロフィール>

1970年生まれ、奈良市出身。
大阪芸術大学卒業、コピーライター。

<第2回WOWOWシナリオ大賞 概況>

応募資格 : プロ・アマ問わず。共同脚本可
告知開始 : 2008年4月3日
募集締切り : 2008年10月3日
応募総数 : 471編
選考委員長 : 崔 洋一氏 (映画監督)
選考委員 : 奥寺佐渡子氏 (脚本家)
 棕樹弘尚氏 (プロデューサー)
 野村正昭氏 (映画評論家)
 WOWOW 制作部長・峯崎順朗

<ドラマW「Go Ape ゴー・エイプ」概要>

脚本 : 杉山嘉一 (『HIRAKATA』『ロケットボーイズ』)
監督 : 大野伸介 (『シャカリキ!』)
出演 : 岸谷五朗、城田優、杉本哲太、金子賢、モロ師岡、波岡一喜、徳井優、鈴木蘭々、
 李麗仙、名高達男ほか
放送日時 : 3月28日 (土) 夜9時～

以上